



青い風

小平市立小平第九小学校
コミュニティスクール (CS)
令和8年度 6月号

言葉を交わし、心をつなぐ

主幹教諭 辻 久弥

新緑の風が心地よく、こどもたちの活気ある声が校庭に響いています。

六月十三日（土）の学校公開は、「こだいら特別活動の日」です。小平市内の全小中学校で、学級活動の授業公開があり、お子さんのクラスの学級会をご参観いただきます。また、当日の午後には、市内の各小中学校から代表の児童・生徒が集まり、「児童会・生徒会サミット」を行います。

「話し合い」は、友達の考えに耳を傾け、自分の意見を伝える活動です。

「話し合い」とは、単に自分の意見を通すことでも、誰が正しいかを決めることでもありません。大切なのは「自分とは違う意見に出会ったとき、どうするか」です。違うからと否定するのではなく、「なるほど、そういう見方もあるんだね」と受け入れる。その上で、お互いが納得できる「新しい答え」を一緒に見つけていく。こどもたちの社会性と協調性を育む素晴らしい学びの場の一つであると思います。

「話し合い」の機会は、学校だけの活動ではないと思います。ご家庭でも、ぜひ小さな話し合いの機会を作ってみてください。「夕飯のメニューは何がいい?」「今度の週末はどこに行こうか?」といった日常の会話で、お子さんの意見をじっくり聞き、「そう、考えたんだね」と受け止める。その安心感が、学校で堂々と意見を発表する自信へとつながることがあります。

言葉を交わし、心をつなぐ。そんな温かい話し合いの輪が広がってくれたらと思います。

校内研究について

昨年度に引き続き、研究主題を『「わかる」「楽しい」授業づくり～対話的な学びを生かして～』と設定しました。「相手の話を聞く力」「自分の考えを伝える力」「話し合う力」を伸ばしていくことを目指します。また、対話を手段としながら、児童から「わかった!」「楽しい!」「もっとやってみたい!」などの言葉が生まれる授業を作っていきます。

ふれあい月間

毎年6月、11月、2月を「ふれあい月間（いじめ防止強化月間）」としています。本校では、いじめ未然防止や早期発見・早期対応を目的に、児童へのアンケート調査やいじめ防止に関する授業等を実施します。こどもたちが安心して学校生活を送れるよう、ご家庭でもお子様の様子の見守りをお願いします。

熱中症対策

「暑さ指数WBGT」を計っています。WBGTが31℃を超えた場合は、原則屋外での活動が禁止となります。またWBGTが31℃未満であっても、運動前後の水分補給の声掛けやこまめな休憩を心がけています。ご家庭でも水筒の準備の他、登下校時の帽子の着用、「必ず朝食を食べさせる」「十分に睡眠をとらせる」など熱中症の予防にご協力をお願いします。

6月の生活目標

すすんで係や当番の仕事をしよう